

平成25年度事務事業評価議会評価報告書に対する予算反映等改善書

事業名

2-2-8 津波等災害に強い安全なまちづくり推進事業
(補正予算関連)

【予算反映等改善事項】

津波等災害に強い安全なまちづくり推進事業に関しては、平成25年度に当初予算及び補正予算を活用し、地域防災計画の大規模修正、津波避難計画の策定及び津波ハザードマップの作成並びに津波避難施設の整備に係る地質調査等を進めてきた事に加え、備蓄倉庫・資機材の購入・配備、赤石山の避難路や総合福祉センターの避難階段の整備、避難所看板等の設置を進めてきたところである。

また、平成26年度においては、地域防災計画に基づき、災害発生時における職員の初動等に関する活動、市の業務の継続に関する活動並びに避難所運営等に関する活動などに関するマニュアルの策定に取り組むことに加え、補正予算により備蓄倉庫・資機材・保存食料等の購入・配備や小松島南中学校敷地内における耐震性貯水槽の整備などを実施することとしたところである。

議会からは、市民への啓発、避難訓練などに取り組むことと避難施設・設備等の早急な整備を行うことの必要性を踏まえ、「拡充する」との評価をいただいている。

これを受け、平成27年度に向けて、まずは市の総合防災訓練の実施をはじめ、各地域・団体等における避難訓練等に対する積極的な支援を行うことにより、市民への津波防災に関する意識啓発を図ること（災害対策事業、地域防災力強化事業にて予算化）とし、加えて、小松島ニュータウン地区の津波避難施設に係る設計結果を踏まえ、予算規模を拡充し、施設整備に取り組むこととする。